

交渉情報	NO.115	日本郵便信越支社 ゆうちょ銀行信越エリア本部 かんぽ生命保険信越エリア本部
JP労組信越地方本部	2022年5月23日	添付資料:6種類

2022年3月期決算に関する意思疎通等について

グループ3社（支社・エリア本部）は、本日（5月23日）「2022年3月期決算に関する意思疎通等について」地方本部に説明してきました。

標記については、中央総合情報第217号で周知の通り、2022年5月13日に報道発表が行われており、労使の共通認識をはかるため、職場段階における労使間の意思疎通等を行うものです。

記

1 日本郵便

(1) 意思疎通方法（労使対応）

① 単独マネジメント局

本日以降、6月17日（金）までに「職場事業推進委員会の窓口」を開催し、日本郵便株式会社の2022年3月期決算について、別紙1を丁寧に説明の上、意思疎通を実施。

② エリアマネジメント局

6・7月期の部会労使委員会に併せ「部会事業推進委員会」を6月30日（木）までに開催し、日本郵便株式会社の2022年3月期決算について、別紙1を丁寧に説明の上、意思疎通を実施。

(2) 社員周知

効率的・効果的に行う観点から、郵便局段階での意思疎通と同時並行で実施して差し支えないものとし、別紙1及び別紙2をミーティング等で説明の上、掲示板に掲出する。

なお、社員周知は速やかに行うこととし、遅くとも6月17日（金）までに終了する。

また、会社は、今後の会社収益向上のために労使一体となって取り組んでいくことが重要であることから、決算の意思疎通と併せ、自局（自部会）の営業推進、営業取組について意見交換を行うとの考え方を示しました。

2 ゆうちょ銀行

(1) 意思疎通

本日以降、「職場事業推進委員会の窓口」を開催し、公表されている別添3「2022年3月期(2021年度)決算」、別添4「2022年3月期(2021年度)決算短信」を用いて意思疎通を実施。

(2) 社員説明

ゆうちょ銀行決算資料のほか、「ゆうちょ Café PRO」に掲載されている「2022年3月期期末決算発表 記者会見(池田社長・新村常務)講座(※①)や近日中(5/24~25)に公開される予定の社員向け解説動画、また、ゆうちょ銀行Webサイトに掲載されている「2021年度決算 投資家説明会」資料(※②)などを参考するなど、社員へも視聴等を促しながら、丁寧に説明する。

※①：ゆうちょ Café PRO - 知りたい!ゆうちょ - IR

※②：ゆうちょ銀行Webサイト - IR情報

3 かんぽ生命保険

(1) 意思疎通

本日以降、職場事業推進委員会の窓口(定例窓口)で分会窓口担当者へ、別添5「2022年3月期決算の概要(かんぽ生命)及び別添6「2022年度3月期決算概要(日本郵政グループ)」を説明し、意思疎通を実施。

なお、5月期の定例窓口が未実施の場合は「2022年度経営計画」と併せて説明を実施。既に5月期定例窓口が終了している場合は、改めて5月期に定例窓口を実施する必要はありませんが、6月期の定例窓口で説明を実施。

(2) 社員周知

本日以降、6月末までに支店・かんぽサービス部とも、別紙1及び別紙2を用いて説明を実施。その際、資料配布のみや朝礼等で簡単に説明するのではなく、しっかり時間を確保して丁寧に説明する。

また、かんぽ生命保険の決算概要は、日本郵便と使用する用語等が異なることから、エリア本部から社員説明すかんぽサービス部長向けの補助説明会を5/24(月)~25(火)40分程度実施する(必要に応じて参加)

4 その他

各社とも意思疎通を行うにあたっては、新型コロナウイルス感染症感染予防の取組を行い、職場や社員の安全確保に十分配慮し対応すること。